

第1部：グループ意見交換

【テーマ】「お困りごとはなんですか？」

総合司会：エコネット近畿 平山理事

ファシリテーター：エコネット近畿 小平理事(あおぞら財団)、
エコネット近畿 中島理事(環境パートナーシップ協会)
殿川小水力発電研究会 吉村耕治氏

「助成金申請を申請し採択経験がある」「助成金申請をしたことはある」「助成金申請の経験はほほない」の3つのグループにわかれ、申請の際「困っていること」を付箋に書き出して共有しました。

助成申請における同じような経験を持つ団体同士、本音で意見交換・情報共有がなされました。その後、各グループファシリテーターのもと各々の課題を分類整理し、第2部の制度説明で確認するポイントを明確にさせていただけるよう努めました。

また、助成団体のみなさんへのご質問をまとめていただきました。

【会場の様子】



ファシリテーター 平山氏



各グループで共有された課題は・・・

◎Aグループ「助成金の採択経験が複数回ある」グループの場合...

事務処理	用途	スケジュール	人件費	不採択理由
<ul style="list-style-type: none"> 報告書処理が大変! 手続きが煩雑 申請書の記入が詳細すぎる 事務局の仕事が忙しくなる タイミングのミスマッチ 申請手続きのための経費(人件費)と時間 <p>ワザあり!</p> <p>他のNPOと連携して事務処理軽減!しています</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食料・人件費に使えるなら... 借地料にも使いたい! 本当に必要な設備、建物、人件費に使える助成が少ない 除草など地道な活動では継続申請が通り難い 助成をうける新規事業のために本業がおろそかになる 自立のための事業化の方策がない <p>若い人...お金を払ってきてもらうという発想</p>	<ul style="list-style-type: none"> タイミングのミスマッチ 確実性がなく予定がたてにくい 必要になってから申請⇒決定⇒活動までの期間が長い。 適した助成金をみつけること(情報収集) 単年度助成のため継続できない <p>ワザあり!</p> <p>うちは、助成団体に交渉して3年継続を約束してもらった!</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自己資金はわずか助成金がないと干上がる 自己資金何割...の用意 実費50%というルール... 行政にお金がない <p>ワザあり!</p> <ul style="list-style-type: none"> NPO会費をあげて活動基礎資金を! 会員の満足度は収穫した農産物で! 行政には、技術情報、人手、ノウハウ(人脈、場所)を期待 会社をつくって利益 	<ul style="list-style-type: none"> 申請の審査基準は? 不採択の理由が示されない 申請後なぜNGかが不明 おちてもスキルアップにはつながらず <p>このグループでは、メンバーから課題解決にむけた提案やアドバイスがありました。また、環境に関心ある企業が増えてほしいなどの意見がありました。</p>

◎Bグループ「申請書出した経験はある」グループの場合...

さがす	人件費	項目変更	提出資料	成功&失敗
<ul style="list-style-type: none"> 事業に見合った助成団体のさがし方がわからない 募集要項を読むのが難解 申請金額の算定の変動 パーツ⇄円 申請にあたって海外事情の把握をするための資料の拠出難 大口がすくなくなってきた 「助成」にとらわれないパートナーシップをとれないのか? セブンイレブンにチラシを置くとか 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費を助成してくれるところが少ない。 書類作成のマンパワーの捻出 イベントでの助成はあるが日常の助成は少ない 時間がない 	<ul style="list-style-type: none"> 助成金の申請時と実際の運営時では、必要なことが変化してくる。 補助金の内訳をどのように決めていけばよいか。(使いやすくするためには) 別の項目で流用したいけどできない。 	<ul style="list-style-type: none"> PDFでしか出せない。 提出書類が複雑 報告書を書くのが大変。 助成を受けてからの事務処理・経理処理がわからない 記入例があるとうれしい 予算書等の様式が共有できない 決算書の転記 団体情報の様式が共有できない 	<p>(成功談)</p> <p>関係団体からアドバイスをもらって書き直して決定!</p> <p>(失敗談)</p> <ul style="list-style-type: none"> データはOKなのに印刷をまちがえ追送した。 必着で届かない(1日でつかない) 締切に消印有効と必着がある。
<p>このグループでは</p> <ul style="list-style-type: none"> 助成金を得るために新しいイベントをしなくてはならない 助成事業終了後 継続性がどこまで問われるか? 申請者側はイベントに出たがっているように思うが、助成側の本当のねらいは? <p>といった課題や疑問が共有されました。</p>				

◎C・Dグループ「助成金申請(ほぼ)はじめて」グループの場合...

<h3>申請準備</h3> <ul style="list-style-type: none"> 任意団体向けの助成金情報がほしい 情報リリースの時期と締切 準備項目は毎年同じか 助成団体一覧にすべての行政通達をまとめてほしい 自己資金で何? 	<h3>人材確保</h3> <ul style="list-style-type: none"> 新規活動をはじめると止められない メンバー間の衝突→意識低下 メンバーの技術力アップどうする? ネット(HP)やチラシづくり 営業活動に動く人少ない! スタッフの増加 	<h3>顧客の確保</h3> <ul style="list-style-type: none"> 商品化 事業に協力・支援者の集め方・事業の進め方 	<h3>不安/質問</h3> <ul style="list-style-type: none"> 会長不在。名誉会長と事務局長は発足当時から同一人物、NPOではない、ボランティア実績が少ない...申請できますか? 併用申請できますか。 複数省庁の管轄にまたがる活動に弊害はあるか 不採択理由が知りたい 交通の便 事業アイデアの実現性 	<h3>成功&失敗</h3> <p>>>>成功例</p> <ul style="list-style-type: none"> イベントリピーター率が8割超え確固たる人の輪ができています 生ごみのたい肥化、組織化、団体化に成功 新規性でメディアに! 商品づくりで人脈を生かし、販路拡大。製造工程見直し <p>>>>失敗例</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏に生ごみをあつめは臭気で不評。冬に始めればよかった。(イベント開催の時期) イベント時に会員をつのらなかつた。
<h3>団体・市民行政との関係</h3> <ul style="list-style-type: none"> 行政の動かし方 どう連携? 	<h3>会員の確保</h3> <ul style="list-style-type: none"> 会員が増えない 会員を増やすためにできること 会員募集 	<h3>資金確保</h3> <ul style="list-style-type: none"> ぴったりの助成が見つからない 助成金だのみ。予算化できない。 炊き出し用の支援の有無 任意団体で組織がない大丈夫? お金をもらおうと団体でもめる? 	<p>組織運営や日常業務に関する課題に重きがあり、資金調達に手が回らない様子。</p>	

